

重点改革項目Ⅰ 時代の変化に即応した行政経営品質の向上

取組項目(中項目)	2 本市にふさわしい大都市制度への対応		No.	7			
具体的な取組項目(小項目)	1 地方分権・都市内分権への対応		担当課	教育総務課			
改革実施項目名称(細項目)	新潟らしい教育改革の推進						
現状と課題 (これまでの取組み)	<p>「学・社・民の融合による教育」に取り組み、地域教育コーディネーターを活用した地域と学校との連携による教育では、その活動を評価され8校が文部科学大臣表彰を受けるなど成果を上げている。</p> <p>また、住民自治の強化に向けた地域内分権に対応した教育体制を推進するため、平成26年度から教育委員の担当区制のモデル実施、教育支援センターの全区配置などを行った。今後、教育委員の担当区制の本格実施、国の教育委員会制度改革への対応が必要となる。</p>						
事業の目標・目的 (考えられる効果)	<p>《計画期間の目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> 区単位や中学校区単位で教育ミーティングを開催することにより、地域から教育への理解を深めてもらう。 新「教育長」の設置や総合教育会議の開催などにより、教育委員会の責任体制の明確化、地域の民意を代表する首長との連携強化が図られる。 <p>《事業の最終目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学・社・民の融合による教育」を推進するまちづくり 						
取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> 2人1組による教育委員の担当区制 区教育ミーティング、中学校区教育ミーティングの本格実施 教育支援センターの運営の改善 新「教育長」の任命、総合教育会議の設置など国の教育委員会制度改革への対応 						
改革実施概要	取組工程 (具体的な内容)	現状 (平成26年度)	平成27年度		平成28年度		中間目標/ 29年度以降
			計画	実績	計画	実績	
		<ul style="list-style-type: none"> 4人1組による教育委員の担当区制 区教育ミーティング、中学校区教育ミーティングのモデル実施 教育支援センターの全区設置 新「教育長」の任命、総合教育会議の開催などに向けた準備 	<ul style="list-style-type: none"> 2人1組による教育委員の担当区制 区教育ミーティング、中学校区教育ミーティングの本格実施 教育支援センターの運営の改善 新「教育長」の任命 市長部局における総合教育会議の設置 教育行政の大綱策定 	<ul style="list-style-type: none"> 区教育ミーティング、中学校区教育ミーティングを予定通り開催した。 3回の総合教育会議を開催した。そのうち、第2回の総合教育会議において、今後5か年の教育行政の大綱を策定し、本市における教育行政の方向を示した。 定例の教育支援センター長会議を開催し、業務運営の共通理解を図った 	<ul style="list-style-type: none"> 2人1組による教育委員の担当区制 区教育ミーティング、中学校区教育ミーティングの本格実施 教育支援センターの運営の改善 総合教育会議を通して市長部局との連携 	<ul style="list-style-type: none"> 区及び中学校区教育ミーティングを計画通りに実施した。 教育支援センター長定例会議を開催し、業務運営について情報交換を行った。 総合教育会議を3回開催し、第1回の会議では、「にいがたへの愛着を育む教育」をテーマに、「新潟暮らし創造活動」と「大好きにいがた体験事業」との連携について協議した。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、教育委員の担当区制を実施するとともに改善に向けた検討、取組を実施する。
指標	区教育ミーティング開催数	16	16	16	16	16	16
	中学校区教育ミーティング開催数	8	24	24	24	24	28

進捗管理	(各年度10月に実施)		平成27年度		平成28年度		※平成29年度上半期に計画期間の中間評価を実施する。
	取組の状況	上半期 (4～9月)	教育委員の担当区制により各種教育ミーティングを開催、また総合教育会議を開催し教育行政の大綱を策定した。	予定通り 進捗	区教育ミーティングは各区1回ずつ計8回、中学校区教育ミーティングは、今年度計画24中学校区中、13中学校区で実施した。	予定通り 進捗	

年度評価	(年度終了後に実施)		平成27年度		平成28年度	
	取組工程、指標に対する評価		各ミーティングにおいて聴取した各区及び各中学校区における教育行政の成果と課題を教育委員会において共有し、施策判断に活かした。	B	区教育ミーティングでは、市民と協働して行う事業について意見交換し、そこで得られた情報を教育委員会内で共有して施策展開に活かした。	B
	課題、今後の方針、改善事項など		区教育ミーティングでは、事務局説明の簡略化及び協議事項の焦点化により、協議の更なる活性化と時間確保を行う。		中学校区教育ミーティングは、これまでの2年間で一巡したので、今後、協議事項を新たな視点で設定し、協議の活性化を図っていく。	

計画期間の中間評価	(平成29年度に実施)		中間評価			平成29年度以降
	取組工程、指標に対する評価 (指標の適正性等)		各教育ミーティングを実施することにより、地域課題について地域・保護者・学校と教育委員会が教育施策について情報を共有できるようになってきた。また、総合教育会議でも、これまでも行われてきた市長と教育委員会の連携がさらに深まった。		B	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員の担当区制を継続し、各ミーティングの協議の活性化を図るとともに、総合教育会議では、市長部局と教育委員会の一層の連携を図る。
	課題、今後の方針、改善事項など		<ul style="list-style-type: none"> 各教育ミーティングの協議事項が今日の教育課題をとらえたものとなるようにし、協議の更なる活性化を図る。 総合教育会議で協議事項が、さらに、市長部局と教育委員会の連携した施策展開につながるようにしていく。 			

重点改革項目Ⅰ 時代の変化に即応した行政経営品質の向上

取組項目(中項目)	2 本市にふさわしい大都市制度への対応	No.	7				
具体的な取組項目(小項目)	1 地方分権・都市内分権への対応	担当課	教育総務課				
改革実施項目名称(細項目)	新潟らしい教育改革の推進						
現状と課題 (これまでの取組み)	<p>「学・社・民の融合による教育」に取り組み、地域教育コーディネーターを活用した地域と学校との連携による教育では、その活動を評価され8校が文部科学大臣表彰を受けるなど成果を上げている。</p> <p>また、住民自治の強化に向けた地域内分権に対応した教育体制を推進するため、平成26年度から教育委員の担当区制のモデル実施、教育支援センターの全区配置などを行った。今後、教育委員の担当区制の本格実施、国の教育委員会制度改革への対応が必要となる。</p>						
事業の目標・目的 (考えられる効果)	<p>《計画期間の目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> 区単位や中学校区単位で教育ミーティングを開催することにより、地域から教育への理解を深めてもらう。 新「教育長」の設置や総合教育会議の開催などにより、教育委員会の責任体制の明確化、地域の民意を代表する首長との連携強化が図られる。 <p>《事業の最終目標》</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学・社・民の融合による教育」を推進するまちづくり 						
取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> 2人1組による教育委員の担当区制 区教育ミーティング、中学校区教育ミーティングの本格実施 教育支援センターの運営の改善 新「教育長」の任命、総合教育会議の設置など国の教育委員会制度改革への対応 						
改革実施概要	取組工程 (具体的な内容)	現状 (平成26年度)	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	最終目標/ 31年度以降
		<ul style="list-style-type: none"> 4人1組による教育委員の担当区制 区教育ミーティング、中学校区教育ミーティングのモデル実施 教育支援センターの全区設置 新「教育長」の任命、総合教育会議開催などに向けた準備 	<ul style="list-style-type: none"> 2人1組による教育委員の担当区制 区教育ミーティング、中学校区教育ミーティングの本格実施 教育支援センターの運営の改善 総合教育会議を通して市長部局との連携 	<ul style="list-style-type: none"> 区及び中学校区教育ミーティングを計画通りに実施した。 教育支援センター長定例会議を開催し、業務運営について情報交換を行った。 総合教育会議を2回開催し、第1回の会議では、「全ての子どもへの学習機会の確保について」をテーマに、誰もが、質の高い教育を受けられる環境を実現するための本市の取組や課題、今後の方向性などを協議した。 	<ul style="list-style-type: none"> 2人1組による教育委員の担当区制 区教育ミーティング、中学校区教育ミーティングの本格実施 教育支援センターの運営の改善 総合教育会議を通して市長部局との連携 	<ul style="list-style-type: none"> 区及び中学校区教育ミーティングを計画通りに実施した。 教育支援センター所長定例会議を開催し、業務運営について情報交換を行った。 総合教育会議を2回開催し、第1回は「全市をあげての子どもへの安全確保」「新潟市共通接続期カリキュラム」、第2回は「平成31年度教育施策について」をテーマに協議した。 	
指標	区教育ミーティング開催数	16	16	16	16	16	16
	中学校区教育ミーティング開催数	8	28	28	28	28	28

進捗管理	(各年度10月に実施)		平成29年度		平成30年度	
	取組の状況	上半期 (4~9月)	区教育ミーティングは8回、中学校区教育ミーティングは9回実施し、総合教育会議は1回開催した。	予定通り 進捗	区教育ミーティングは8回、中学校区教育ミーティングは12回実施し、総合教育会議は1回開催した。	予定通り 進捗

年度評価	(年度終了後に実施)		平成29年度		平成30年度	
	取組工程、指標に対する評価		区教育ミーティングでは、地域と学校の関わりや、地域と社会教育施設や学校との協働について、意見交換し、施策展開に活かした。	B	区教育ミーティングでは、地域と学校の関わりや、地域と社会教育施設や学校との協働について、意見交換し、施策展開に活かした。	B
	課題、今後の方針、改善事項など		区及び中学校区教育ミーティングで、出席者に対しアンケートを実施し、意見交換のテーマや、教育課題などについての意見を集約し、ミーティングの改善を図っていく。		中学校区教育ミーティングでは、3年後に導入されるコミュニティ・スクール制度も見据えながら、保護者、地域、学校で連携し、子どもを育む体制づくりについて、意見交換し施策反映を図っていく。	

計画期間の評価	計画期間の評価		平成31年度以降	
	取組工程、指標に対する評価 (指標の適正性等)	各教育ミーティングを実施することにより、保護者、地域、学校と教育委員会が、地域課題を共有し、施策展開に生かした。総合教育会議では、現在の教育課題をテーマに市長と教育委員会の連携をさらに深めることができた。	B	コミュニティ・スクール制度導入を見据え、教育ミーティングの協議の活性化を図る。
	課題、今後の方針、改善事項など	中学校区教育ミーティングでは、3年後に導入されるコミュニティ・スクール制度も見据え、子どもを育む体制づくりについて、意見交換し施策反映を図っていく。また総合教育会議では、さらに市長部局と教育委員会が連携し施策展開できるように、協議事項を検討していく。		